

事業報告シート

事業分野	もの・まち・くらし・その他	登録日	平成27年6月9日			
事業名称	平成27年 青年建築士の集い（後志大会）					
開催日時	平成27年 5月16日（土）13:30～17:30	会場	ニセコグランヒラフ マウンテンセンター 2階 「タンタ・アン」			
ふりがな	ほっかいどうけんちくしかい せいねんいんかい					
活動団体名	北海道建築士会 青年委員会					
事業の目的	北海道新幹線が平成42年度に札幌まで延伸することが決まり、新幹線の駅ができる「倶知安」。町民が望むこれからのまち「倶知安」をみんなで考えていくとともに、多くの町民にまちづくりに興味を持っていただくことを目的としたイベントを開催する。またこのイベントが、これからの「倶知安」のまちづくりに建築士会として参画させていただくためのキックオフ的位置付けとなることも目指す。					
主な事業内容	<p>全道各地の青年建築士が、倶知安駅周辺をまちあるきして、まちのイメージを感じ取り、「くっちゃん・新幹線・まち」をテーマに倶知安町民×青年建築士によるワークショップを行うとともに、倶知安町長をはじめ町内会連合会や観光協会など各団体の代表者をお招きし、「倶知安のまち」をテーマにパネルディスカッションを行った。</p> <p>【まちあるき】 倶知安駅周辺の繁華街をまちあるきするとともに、株式会社NACのロス・フィンドレー社長（ヒラフをオーストラリアにPRし、海外の方々に賑わう現在のヒラフを創り上げた第一人者）が営むスキー工房を見学した。</p> <p>【ワークショップ】 「くっちゃん・新幹線・まち」について町民の方々と、業界や世代を越えて、いろいろな意見交換を行った</p> <p>【パネルディスカッション】 西江栄二氏（倶知安町長）、本田哲氏（観光協会会長）、ロスフィンドレー氏（株式会社NAC社長）、佐藤裕氏（町内会連合会会長）をお招きし、倶知安の現状とこれからのまちづくりについてお話を伺った。</p>					
事業収支						
参加者	本部	青年建築士	倶知安町民			合計
	3名	57名	43名			103名
建築士の関り	倶知安のまちを客観的に感じ取り、町民とのワークショップでは、建築士の立場で意見交換を行った。					
今後の検討課題	今回のイベントは今後のまちづくり活動参画への第一歩であったため、建築士としてまちや建築物などの具体的提案は行わなかった。今後は建築士としてのノウハウを倶知安町のまちづくり活動に生かしていけるようにしたい。					
連携・協力組織等	倶知安町、北海道建築士事務所協会後志支部					
活動状況写真						
						
■ ワークショップ		■ パネルディスカッション				
ふりがな	ほっかいどうけんちくしかい せいねんいんちよう はりがやたくみ				TEL/FAX	011-251-6076 / 011-222-0924
事業代表者氏名	北海道建築士会 青年委員長 針ヶ谷拓己				E-mail	info@h-ab.com
団体所在地	北海道札幌市中央区大通西5丁目11番地				URL	http://www.h-ab.net/